

ONCC 12期生 てくてくウォーキング科
2024年9月27日(金)

鉄人28号・新長田周辺を散策

長い残暑も少し和らぎ、外歩きが苦痛ではなくなった初秋の1日、10時にJR新長田駅に集合し、新長田の町を散策した。

長田は1970年頃にはケミカルシューズの町として活気を呈していたが、1995年の阪神大震災により大規模な被害を受けた。その後ようやく復興事業によりきれいに整備されてきた。駅前の広場には「靴の扉」のモニュメントが設置されている。

本日は、NPO法人シニアしごと創造塾の斉藤理事長の案内で、以下の順に散策した。

若松公園の鉄人28号→新長田商店街を経てふたば学舎→海泉寺→駒林神社
長田港→震災を免れた古い町並み→昼食場所「お好み道場」



鉄人28号のモニュメント

神戸出身の漫画家、横山光輝氏の代表作「鉄人28号」の誕生から50周年に合わせて、高さ18メートルの巨大な像が2009年9月に完成した。新長田の復興のシンボルとし、地域の活性化を願って一般からの寄付や募金によって制作された。



旧二葉小学校「ふたば学舎」

昭和4年(1929年)に建設され、戦災、震災を乗り越えた二葉小学校は一時生徒数が1,200名を数えるほどであったが、その後200名位に減少し、統廃合された(2008年)。現在は古い校舎を生かして様々な地域活動の場として活用され、校庭だった場所は公園やグラウンドとして整備されている。



海泉寺

臨済宗の寺院で、現在の本堂は1995年の震災により倒壊したために再建されたものである。境内には湯川秀樹の銘による全人類の幸福を祈る梵鐘跡の碑が残されているほか、博士の遺骨を祀るお堂がある。



駒林神社

御祭神は応神天皇 猿田彦大神 奇稲田姫命とされるが、当地は長田港に近く古代の要津で、来朝する外国人を検問する役所であった。境内には平清盛が上陸したとの碑が建っている。



長田港

港のすぐ手前に「いかなごのくぎ煮発祥の地」の碑が建てられている。



その後、震災を免れた古い町並みを通って駅前に戻ったが、探訪の途中、街の各所に横山光輝の「三国志」に因んで、劉備、関羽、周瑜などの石像が見られた。



最後に、「お好み道場」で、お好み焼き、そばめしの昼食をとり、探訪を終えた。

(担当 4 班広報)